

小中学校の先生向け

～越前市武生公会堂記念館の利用の手引き～

越前市武生公会堂記念館

武生公会堂記念館とは

建物は、昭和 4 年(1929)に昭和天皇の即位を記念する御大典事業として「武生町公会堂」として建設され、町民の集いの場、文化活動の拠点として利用されました。開館から 4 年後の昭和 8 年 12 月、町役場が公会堂 1 階に設置され、現在の越前市役所の場所に庁舎が昭和 30 年 10 月に建設されるまで、公会堂は町政(市政)の中心でもありました。

このように、武生の文化・行政の中心であり、ランドマークであった公会堂は、老朽化により平成 2 年(1990)公会堂使用条例が廃止され、集合施設としての利用が停止されました。しかし、多くの市民の要望から建物を保存活用することとなり、大規模改修工事を経て、平成 7 年 11 月、「武生市公会堂記念館」として生まれ変わりました。平成 17 年 2 月、昭和初期の面影を残す建物として、国の登録有形文化財に登録されました。

平成 17 年 10 月の合併により「越前市武生公会堂記念館」と名称が変わり、平成 20 年 3 月には、博物館として福井県教育委員会の博物館原簿に登録されました。

現在当館では、越前市の博物館として、展示による越前市の歴史文化の紹介や、考古・歴史・民俗・美術資料の収集保存活動を行っています。



⇐現在の武生公会堂記念館

〒915-0074

越前市蓬萊町 8-8

(ハピラインふくい武生駅から
徒歩 5 分)

見学プランについて

次の見学プランを組み合わせる行うことができます。

- ① 武生公会堂記念館を職員の解説付きで見学する。

所要時間:約 30 分(概要説明 10～15 分、館内案内 15～20 分)

※20 人に 1 人ずつ、学芸員がついて解説します。

- ② 武生公会堂記念館を自由見学で回る。

所要時間:約 15 分(自由行動)

- ③ 国府遺跡 VR 体験

所要時間:1 人あたり 2～3 分程度(同時に 2 台使用可能です。)

※発掘調査現場を VR で体験することができます。

- ④ 越前市ゆかりの人物の説明

所要時間:人物 1 人当たり 3～5分程度

※土肥慶蔵や渡辺洪基、松井耕雪、紫式部など、越前市ゆかりの偉人についてパワーポイントなどで説明します。申し込みの際にご希望の偉人をお伝えください。

【昼食について】

武生公会堂記念館の館内は原則飲食禁止となっております。(エントランスでお茶を飲むのは可)

昼食は、越前市役所(徒歩 3 分、180m)で可能です。(要事前予約 連絡先:財産管理課 0778-22-3234)

雨天時は、越前市生涯学習センターe ホール(越前市役所 1 階)での昼食が可能です。(要事前予約 連絡先:生涯学習センター 0778-22-3005)

【バス駐車場について】

武生公会堂記念館の駐車場をご利用ください(大型バスの駐車は不可)。ただし、台数が限られていますので、事前に武生公会堂記念館にご連絡ください。

大型バスの場合は、武生公会堂記念館前で乗降を行い、武生中央公園(高瀬二丁目7)の駐車場に駐車ください。

活用プログラムについて

単なる武生公会堂記念館の見学ではなく、「本物」を活かした「ここでしかできない活動」を通して深い学びを目指すための活用プログラムです。

※小中学校に職員が伺い、出前授業も可能です。

① むかしあそび体験(こまわし、ベーゴマ、めんこ、竹とんぼ、けん玉、だるまおとしなど)

所要時間:1 時間程度

【ねらい】こまわしなど「むかしあそび」を体験する中で遊びの工夫や、みんなで遊びを楽しむことができるようになります。

【内 容】館内でこまわしなどを行います。

【職員と先生の役割】

職員…遊びの説明、注意事項、館内誘導を行います。

先生…ねらいの確認、活動の進行、学習のまとめなどを行います。

② 武生公会堂記念館ってどんなところ？

所要時間:1 時間程度

【ねらい】武生公会堂記念館が博物館であることや、そこで働く人々の仕事を知ること、身近にある公共施設の役割を知り、親しみを持つことができる。

【内 容】スライドショーによる施設の紹介や、職員へのインタビュー、施設内の工夫(スロープ、多目的トイレ、思いやり駐車場など)みつけを行う。

【職員と先生の役割】

職員…施設の紹介、仕事の話、活動支援を行います。

先生…ねらいの確認、活動の進行、学習のまとめなどを行います。

ご利用までの手続き

① お問い合わせ・お申し込み

電話(0778-22-7434)又はメール(bunkakento@city.echizen.lg.jp)でお受けいたします。職員の日程調整がありますので、できるだけ早めのお申し込みをお願いいたします。なお他校との日程調整などにより、ご希望に添えない場合があることをご了承ください。

お申し込み期間(日程調整)の目安

職員の解説又は体験を希望の場合…2 週間前まで

自由見学の希望……………1 週間前まで

※できるだけご希望に添えるよう調整いたします。まずはお問い合わせください。

② 見学・活動プログラム申込の入力

詳しい希望内容を、下記二次元バーコード又はアドレスから、入力をお願いします。



←見学プランのお申込み



←活用プログラムのお申込み

見学プランのお申込み：<https://shinsei.e-fukui.lg.jp/SG2yXVII>

活用プログラムのお申込み：<https://shinsei.e-fukui.lg.jp/OZOacUaX>

③ 事前打ち合わせ

当館では、先生方と当館職員の協力によって、当日の学習をより良いものとしていきたいと考えております。そこで、入力された見学・活動プログラム申込をもとに、事前に打ち合わせを行います。先生方には事前に博物館にお越しいただくかお電話をかけていただき、職員と打ち合わせしていただくことをお願いします。

④ 質問の提出

事前に児童・生徒からの質問がある場合は、質問をメールまたはFAXにてご提出ください。当日の質疑応答がスムーズに行うことができます。

⑤ 学習当日

事前打ち合わせに沿って、見学・体験を行います。

事後アンケートのお願い

学校との連携活動をよりよいものに発展させていくため、ご利用いただいた先生方に下記二次元バーコード又はアドレスから、アンケートのご協力をお願いします。

アンケート：<https://shinsei.e-fukui.lg.jp/BcDgbBnD>



小中学校の先生向け

～越前市武生公会堂記念館の利用の手引き～

令和6年8月13日 発行

令和7年4月1日 更新

編集・発行 越前市総務部文化県都推進課